



仙台市ほほえみの会公開フォーラム

■主催 仙台市ほほえみの会 ■協力 東北福祉大学・みやぎ里親支援センターけやき・社会福祉法人 仙台市社会福祉協議会

〔テーマ〕

子育てのヒント

子どもの基本的な関わりと 自立に向けた考え方



講師

三浦 剛 氏

(東北福祉大学 総合福祉学部教授)



日時：令和7年2月16日（日）

13:00～16:00（受付12:30）

会場：東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス2F「未来の杜」

（仙台市宮城野区榴岡2-5-26）

※会場には駐車場がございませんので、公共の交通手段をご利用いただくか、お近くのコインパーキングをご利用下さい。

対象：里親に興味のある方をはじめ、子育て中の方や教育に携わる方、学生の方など、どなたでもご参加頂けます。

申込：裏面参照の上、ほほえみの会HPの問合せフォーム、あるいはFAXにて事前にお申し込み下さい。空席がある場合のみ、当日受付も行います。

託児：子育て中の方からの託児を承ります。お早めにお申し込み下さい。



仙台市ほほえみの会

私たちは、仙台市里親会です。

子どもは社会全体で育てるもの。 ひとりで抱え込まずに、 共に学び、共に笑顔でいきましょう！

私たち里親は、自ら手を挙げて里親になりました。その想いは、一人でも多くの子ども達の“普通の幸せ”を願うものであり、同時に、その幸せを通じて自らの幸せを求めるものです。

今、社会的養護を必要とする児童は増え続け、被虐待、愛着障害、発達障害、高齢児等、複雑に絡み合う育て難さを持つ子どもも少なくありません。

また、私たち大人を取り巻く社会環境も変化し続け、生き難さ生活の困難さを感じる事が常態化しつつある中、自らの老いや健康、仕事や経済の不透明さなど、養育以外の不安材料も山積しています。

これは、里親に限らず、子育て中のお父さんやお母さん、養育や教育のお仕事に従事されている方々にも共通した苦しさと言っているのではないのでしょうか。

本講座では、特に“子どもの自立”をキーワードに、子育てのヒントとなる基本的な関わり方について、講師の三浦先生にお話し頂きます。ご参加をお待ちしております。

仙台市ほほえみの会

講師プロフィール

三浦 剛 氏

東北福祉大学教授、大学院総合福祉学研究科長、通信教育部長

東京都中央区の出身。大学卒業後、第二種自閉症児施設袖ヶ浦のびろ学園で児童指導員として自閉症児の施設療育に携わる。その後、日本社会事業大学助手、国立障害者リハビリテーションセンター非常勤研究員、茨城キリスト教大学文学部助教授などを経て東北福祉大学子ども科学部教授、後に現職。専門は、障害がある、発達に心配がる子どもたちへの行動論的視点に立った直接的な支援。教員、保育者、保護者など子どもにかかわる人々への相談支援と、これらの支援を実現するための地域システムの設計と運営。社会的な活動は、仙台市障害者施策推進協議会会長、宮城県障害者自立支援協議会座長及び子ども部会長。財団法人キリン福祉財団審査員など。平成26年10月茨城県社会福祉功労賞(社会福祉法人の運営管理)、令和5年7月仙台市表彰(障害者自立支援協議会委員)。学位は、教育学修士(筑波大学)、博士(社会福祉学・日本社会事業大学)

■お申込み：下記をご記入の上、事務局までお申込み下さい。(締切：2/10)

お名前	1. _____	2. _____
所 属	1. 里親 (仙台市・宮城県・他)	2. その他 (_____)
ご連絡先 (携帯電話可)		
託児希望 <small>申込多数の場合、お受けできないことがあります。</small>	1. _____ (男・女 歳)	2. _____ (男・女 歳)
	3. _____ (男・女 歳)	4. _____ (男・女 歳)

子育てにおいて、あなたが抱えている辛さ、お悩み、ご質問はありませんか？

事前に、三浦先生にお渡しさせて頂きますので、ご自由にお書き下さい。先生には、そうした声やご質問を把握した上で、ご講演頂きます。また、いくつかの質問については、質疑応答のコーナーにて取り上げさせて頂く場合があります。

※お書き頂いた内容は、プライバシー保護と守秘義務の観点から、人物が特定されるような扱いは致しません。
※匿名でのご質問をご希望の方は、イベントへのお申込みとは別に、無記名にてFAXやメールでお送り下さい。

〔お問合せ・お申し込み先〕

仙台市ほほえみの会 HP の「お問合せフォーム」 または、
FAX(022-262-1948) からお申込み下さい。(締切 2/10)

※HP の「お問合せフォーム」は、会員登録しなくてもどなたでもご利用いただけます。



HP 問合せフォーム